

2023年5月23日

報道関係者各位

Avanci Broadcast に日本電気を含む 4 社が加入

ワンストップ・ライセンス・プラットフォームが
ATSC3.0 放送規格の必須特許ファミリーの 80%以上にまで拡大

先端技術共有の簡素化におけるリーダー企業である アバンシ（本社：米国テキサス州ダラス、創業者兼 CEO：カシム・アルファラヒ）は本日、2023年3月に始動した ATSC3.0 (※) 規格のワンストップ・ライセンス・プラットフォームである Avanci Broadcast に、日本、オランダ、韓国および中国に拠点を置く 4 社が新規ライセンサーとして加入したことを発表しました。

日本電気（NEC）、韓国電子通信研究院（ETRI）、コーニンクレッカ KPN および上海数字電視国家工程研究中心（NERC-DTV）の 4 社は、自社の優れた研究開発者によって、ATSC3.0 規格の発展に多大なる貢献を果たしてきました。同 4 社は、Avanci Broadcast の初期ライセンサーと合わせて、ATSC3.0 に必須と宣言された特許を含む全特許ファミリーの 80%以上を担っています。

Avanci Broadcast は、ライセンス取得プロセスを効率化する独立した仲介プラットフォームです。ATSC3.0 規格の標準必須特許（SEP）を網羅する単一契約を提供することで、テレビやセットトップボックスなどの製品メーカーは、各ライセンサーと個別に双務契約を結ぶ必要がなくなります。

LG エレクトロニクス、サムスン電子、シャープやソニーなどの Avanci Broadcast の既存ライセンサーは、新規ライセンサー 4 社が有する ATSC3.0 規格の SEP ライセンスが追加費用なしで付与されるため、自社ライセンスの価値をさらに高めることができます。また Avanci Broadcast は現在、新規ライセンサーに対して、早期契約企業向けの特別条件を提供しています。

Avanci Broadcast のシニア・バイスプレジデントであるイルカ・ラーナスト（Ilkka Rahnasto）は、次のように述べています。「当社が提供する市場を基盤としたソリューションは、ライセンスに関する不確実性を取り除くことで、NextGen TV の導入と成長を支援できると確信しています。新規ライセンサー、そして既存のパートナーの信頼とサポートに心より感謝しています。」

Avanci Broadcast プラットフォームの詳細については、www.avanci.com/broadcast をご覧ください。

※ATSC 3.0 は Advanced Television Systems Committee によって開発され、米国や韓国を含む国々で地上波テレビ放送の標準規格として採用されています。NextGen TV としても知られる ATSC 3.0 は、従来の規格からフレームレートの向上、色や音の改善などの技術的な改善が行われたことで、4K/UHD 放送を可能にします。さらに、インターネット経由で配信されるコンテンツとの連携により、カスタマイズされた広告、オンデマンドやプレミアムコンテンツ、インタラクティブティ（双方向性）などのサービスを提供します。

アバンシについて

アバンシは、特許技術の共有はより簡素化できるはずだと考えています。当社のワンストップ型ソリューションは、様々な業界が交わる部分で機能を発揮する独立の仲介手段であり、ライセンス取得のプロセスに効率性、利便性、予測可能性をもたらすように工夫されています。2016 年以來、ライセンシング・プラットフォームを通じたコネクションを構築することでイノベーションを推進させてきました。アバンシは、世界経済フォーラムの「グローバル・イノベーターズ・コミュニティー（Global Innovators Community）」に選出されました。

www.avanci.com

【本件に関する報道関係のお問い合わせ先】

アバンシ 広報代理店：Kekst CNC

担当：田辺 圭弥、片山 輝香

電話番号：080 4743 8306 / 080 4659 0677

Email：Kaya.Tanabe@kekstcnc.com / Teruka.Katayama@kekstcnc.com